

平成25年度 東京藝術大学大学院美術研究科(修士課程第2期)入学者選抜試験

(工芸専攻別・木工芸・実技試験)

試験日時 平成25年2月13日(水) 10:00~16:00

問題： 与えられた材料を用いて立体造形しなさい。

ただし以下のキーワードから一つ選び、それをテーマに制作しなさい。

①座る ②曲げる ③繋ぐ ④閉じる ⑤切る ⑥運ぶ ⑦覗く ⑧住む ⑨見る ⑩計る
⑪開く ⑫すくう ⑬組む ⑭見せる ⑮囲む ⑯消える ⑰浮かぶ

*作品解答板の記入欄に例に従い選んだキーワードの番号を記入しなさい。

例

①

材料：バalsa板材 L600×W100×t5mm=2枚

L600×W100×t3mm=2枚

バalsa角材 L900×□10mm=2本

L900×□5mm=2本

◎注意

怪我をしないように、充分注意してください。

怪我をした時は、すぐに手を挙げて申し出てください。

◎条件および注意

- 1, 作品制作には与えられた下記の用具、工具以外のものを使用してはいけません。

使用工具：糸鋸、替刃式切り出し小刀、カッターナイフ、30cm×15cm曲尺、
60cmスチール定規

ハタガネ、クリップ、サンドペーパー、作業用板、卓上万力

接着剤：ゼリー状瞬間接着剤

筆記用具：各自持参の鉛筆、消しゴム

- 2, 解答作品は「解答作品板」の上に制作し、「解答作品板」上に直接接着してよい。
- 3, 解答作品は「解答作品板」の縁から外へはみだしてはいけません。
- 4, 作業は「作業用板」の上でおこない、机に傷をつけないように注意してください。
- 5, 木材は、反り、曲り、節、傷等があっても、追加や交換はしません。
- 6, 材料は全部使わなくてもよい。
- 7, 構想用紙、接着剤が足りないときは、手を挙げて申し出てください。

受験番号	
------	--

専攻別筆答試験問題解答用紙

◎注意

- 1、この面は筆答試験問題、解答用紙の裏面です。
- 2、試験始め、の指示があるまで、この用紙を開いてはいけません。
- 3、指示があった後、問題解答用紙2枚の右上の受験番号欄に受験番号を記入してください。
- 4、下書き用紙が足りない場合は、挙手をして申し出てください。

